

ROTARY INTERNATIONAL GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



OFFICE OF GOVERNOR OF DISTRICT NO. 360,

YUJIRO YAMAGISHI

C/O MATSUBISHI DEPARTMENT STORE
124 KAJIMACHI HAMAMATSU JAPAN



No. 13 (June. 15. 1960)

昭和35年6月15日

第360区ロータリークラブ

会長並に幹事殿

国際ロータリー第360区ガバナー

山 岸 勇 次 郎

○退任のことは

(Final Greeting of My Governors Letter)

一年間のガバナーの任期を終らんとする時にあたりまして、いさゝか過般の雑記を交えまして、御挨拶を申し述べたいと存じます。

「無我無中」という言葉がありますが、ガバナーとしてのこの一年間を振り返ってみますと、全くこの文字通りに無我夢中のうちに過した想いがいたします。昨年5月にレーク・ブラシッドの国際協議会に出席するため、準備にとりかゝつた頃から、私の身边は、ロータリー色に塗られかえられました。自己の存在は棚上げされて、自分を顧みるゆとりは、ほとんどないといってよいぐらいでした。これというも、つまり自分の力が足りないためかと、われながら情なく思ったこともありました。なんとなれば、過去の多くのガバナーの方達は、もっと広い地域と多数のクラブを対照として活動していられたにも拘らず、わが国ロータリー史上、立派な幾多の功績を残されたことを思い比べますと、一層自責の念にかられるのでした。自分の非力のために、皆様に、またロータリーのために、御迷惑をかけたこともあったのではないかと内心忸怩たるものがあります。

それにも拘らず、皆様からは常に厚い御友情を賜りまして、どうにか重責の一年を過ぎて頂きましたことは、私にとりまして、この上もない喜びであ

り、また感激でもあります。

実はガバナーの任務に就きます前になりまして、やゝ健康の勝れないことを感じましたので、医家の診断を求めましたところ膵臓に故障があることを指摘されましたため、果して職責を完うできるか、どうかを懸念したのでありましたが、就任後の多忙が、かえって好影響をもたらしたのか、別に悪化することなく、多事多端に紛れて、漸次念頭から遠ざかって、現在に至ったのであります。その間一度急病のため、公式訪問の日を変更して頂いて高山 R.C. に御迷惑をかけただけに止まったことは、なんとしても一番安堵の胸を撫で下ろすことができたのであります。

そんな訳で、当初に懸念したことも忘れて、自分としては、全力を捧げたつもりでありましたが、全く驚いたことは、予想もしなかった天災に大変な障害をうけたことでありました。昨年9月26日の伊勢湾台風の被害の激甚であったことは、到底私の筆紙をもってしては、これを綴るすべもありませんし、また会員の方達の御被害については詳かに知ることはできませんが、居宅や事業場にうけられた損害だけでも、莫大なものであったことは、惨状の一端をうかゞただけでも、想像もつかぬ、空前の記録的のものであったことはいうまでもありません、幸いロータリアンの中には人命に及ぼす被害がなかったことだけでも、不幸中の幸として慰めねばならぬほど恐ろしいものであります。

その惨害の実情が広く内外に伝わりますと、糾然として国内のロータリークラブはいうに及ばず、遠く海外の多くの R. C. より同情の慰問と共に多額の義援金が寄せられたことはまだ記憶に新しいところでありまして、ロータリーなればこそと感涙にむせんだのでした。しかしガバナーの職務上、全然予期せぬ、突発の出来事なので、もとより何の準備もなく、たちまち混迷状態に陥って、たゞ事務的処理に右往左往するのみにて、そのため同情を寄せられた方達にも、また、これを受けられる側の方達にも、充分思慮を施す暇もなく、たゞ瞬時を争うことのため、これを処理するだけでも、目の廻るような忙しさでありました。そのような事情のため、折角の御厚志に対し、報いることに手落ちがなかったかと、未だに心に不安が残っている気がいたします。

このため、各クラブの公式訪問や、インターシター、フォーラムの期日変更を余儀されたところもありまして、意外の蹉跎を生じることとなりました。しかし特記すべきことは、この前代未聞の大災害の中に、身をおかれながらロータリアンは奉仕の理想に徹する誠心をもって、各々その地域社会に対して、人間愛の発露をみせられたことは、唯々感銘に堪えないところであります。今やこの深い傷痕も癒えて、ロータリー活動も日に増して活潑に行われておりますことは、なににもまさる喜びであるといわねばなりません。

公式訪問のため、各クラブを訪れましたことも、今では既に懐かしい思い出となりましたが、会員の方々が崇高な奉仕の理念に基いて、御繁務の中を熱心にクラブ活動に精進していただける、尊い幾多の事績をうかゞって、ロータリーのため力強く感受しましたのみならず、私自身にとりましても練磨の糧となつて、多くの訓えを与えられたことを感謝するものであります。その上多数のロータリアンより賜りました知遇と御親切に対しましては、ガバナーの冥利として、終生忘却することのできない歓喜であると衷心より感銘いたしております。

ロータリーの年中行事として行われました、地区年次大会、地区協議会、一日講習会、インターシターフォーラム、その他各委員会の会合に、それぞれホストクラブとして、一方ならぬ御尽力を賜りました各クラブの方達に対しまして、こゝに改めて感謝いたします。殊にこの間御多忙の中を常に御懇切な御指導を賜りました、パスト、ガバナーの先輩諸賢及び御協力を頂きました各地区委員の方々に対しまして謹んで御礼を申し述べます。

これ等の総ての会合が年を追うて益々盛大に赴

き、ロータリーの理解と会員相互の親睦に非常に役立ちつゝあることは、ロータリーの将来のため、頼母しい限りでありまして、主催の労をとられましたクラブの御貢献の顕著なことを如実にあらわすものというべきでありましょう。たゞ将来のためを慮ばかるときに、できるだけ経費の負担がかさまないように、企画されることが望ましいのでないかと思ひます、そうでないと毎年定期的に行われる会合に対してホスト、クラブに過重な賦課を負わずことにならないとも限りませんので、何処でも喜んで引き請けて頂けるように、考えておくことも必要のように思われます。

わが 360 区のこの年間の拡大について述べますと、期初の 1959 年 7 月 1 日におけるクラブ数は 52 で、会員数は 2108 名でありましたが、1960 年 5 月 30 日においては瀬戸、静岡東、上田、伊那、岡谷、駒ヶ根の 6 クラブを加えて 58 クラブとなり会員数は 379 名を増して 2487 名となりました。その他瑞浪、沼津北の仮クラブ 2、その会員 53 名も近く承認加盟をみることとなります。

このクラブ数において 15%、会員数において 18% の増加は各スポンサークラブ及び特別代表を御願ひいたしました方々の御尽力の結果でありまして、ロータリーのため祝福すると同時にその労に対し深甚の敬意を表するものであります。

最近の朗報として既にお伝えいたしましたところの R. I. 事務総局と日本語の文書で通信できるようになったことは、日本のロータリークラブのため、まことに大きな原動力が加わったといつて過言でないと思ひます。今までのロータリーの会合の席において、しばしば俎上にのせられた問題でありましたが、これでわれ等が熱望しておりましたことの一部が具現したような気がいたします。将来各地に新設されるクラブの拡大の上にも大変便利になることは明かでありまして、また各クラブにおかれても気軽に R. I. と通信を交わされることは双方に一層理解と親密を深めることとなりますので、わがロータリーの発展に寄与するところ大なることは申すまでもありません。

明 1961 年 5 月 28 日より 6 月 1 日にわたつて東京で催されます国際大会の盛典と併わせ考えますとき、日本のロータリーも国際ロータリーにおいて重要な存在となりつゝあることを感得できるのであります。是非この大会には千載一遇の好機を逃がさないように奮つて御出席あらんことを期待いたしますと同時に R. I. の偉大な存在価値をよく御諒得願うことはロータリアンにとって自信と幸福を与えるこ

とゞなりましょう。

續って、一度び眼をロータリーの圏外に転じますと、遠くは海外の動向といい、近くは国内の世相といい、かならずしも、ロータリーの念願する目途通りに、前進しているものとばかり楽観することは、許されない情勢にあることは、日々の報導によって知らされているのであります。かつて R.I. 会長ハロルド、トーマス氏が指摘されたように、現代においては有形的進化即ち物質の発達は原子力とか、人工衛星とかのように劃期的な進歩を示していますが、寧ろ無形的即ち精神面の進化の方が一層緊要なものであるといわれましょう。これ等の物質を利用する、人間の精神によって、禍福いづれにも、わかれるのでありますから、結局は人間の心の動きに委かざれることになるのは当然のことです。

ロータリーはこの人間の過誤のないように相互の理解と信頼を深めて、世界の平和と生活の向上のために、道義的に協力している人々の集りなのであります。ロータリーが現在も尚、拡大の一途にあることは、とりもなおさず、われわれの心に足りないものを満たす効頭があるからに違いありません。平和を望む心、人類の親善を求むる心、生活の向上を欲する心は、総てロータリーの推進力となって、今日の隆昌をもたらした素因となっているのであります。また今後ともわれ等の協力の成果は、あらゆる間隙にかけられる、友愛の橋となって、地域社会のため、世界のため、人類のため、奉仕の尊い使命を果すことであらうでしょう。幸にして選ばれて、ロータリアンの一員となったのでありますから、ロータリーの目的達成のために、この後も、手をつないで前進することを祈念してやまないものであります。

ガバナーとして一年の務めを終ることを得ます喜びをもって、所感の一端を綴りまして、御礼の言葉とし、将来も相変らず御厚誼を賜りますよう、御願ひ致しまして、私のガバナース、レター最終号の御挨拶といたします。

○チリー地震津波に対する御見舞

(Sympathy for the Suffering by Tidal Wave)

去る 5 月 24 日早暁全国太平洋岸を襲いましたチリー地震による津波のため、災害を被むられたロータリー会員其他罹災者の方達に対し衷心より御同情申上げる次第であります。

今回の災害はまことに広範囲にわたっておりますが、殊に 350 地区に属する地域が最も甚大な被害をうけられた趣であります。ロータリーとしては各ク

ラブにおいて適当に御見舞をなされたことと思いますが、復興のため災害地に対し御援助されますことを期待いたします。

○岐阜県インターシティー、フォーラム

(Intercity General Forum of R. C. in Gifu Prefecture)

新緑濃き 5 月 14 日、多治見市虎溪山永保寺において多治見 R. C. をホスト、クラブとして岐阜県インターシティー、フォーラムが行われました。県下 7 クラブと 1 仮クラブを加えて会するもの 82 名、九鬼ガバナーをフォーラム、リーダーとして戸田バスターガバナーと私が参加いたしました。人里離れた巨剎の静寂な仙境でしとしと降る五月雨の幕に包まれて、厳肅な雰囲気の中で熱心にロータリーについて協議と討論が展開されたことはまことに印象的でありました。

提出議題として各クラブより提案されました項目は次の通りであります。

職業奉仕

1. 四つのテスト “真実であるかどうか” の解釈について (岐阜)
2. 例会にロータリー会員の事務所の役員又は従業員をゲストとして出席させることの可否 (多治見)
3. 優良従業員の顕功に際して、表彰とすべきか、感謝となすべきか又他に何か適当な表現方法があるかの点につき (高山)

会務奉仕

1. 新入会員推薦より入会までの十四段階を厳守することが困難な場合が多い、これに処しての他のクラブの実情をお伺いしたい (多治見)

社会奉仕

1. 各委員の活動の便として (特に社会奉仕に必要) 各委員の氏名、住所等をロータリー年度初めに各官庁、団体に通知することの是非 (岐阜)
2. 社会奉仕事業は窓口を広く行うべきか、又は少数の事業を奥深く行うがよいか (多治見)

国際奉仕

1. ロータリークラブ所在の世界の各国又は都市の紹介を会員に行いたいと思うが、よい方法はないか (多治見)

この他に岐阜クラブ提案の「人工腎臓装置を県立大学病院に寄贈する為めの募金」について諸から

れ、賛成を得て実施に移されることになりました。

次年度開催は美濃 R. C. のホストによって行われることに決定いたしました。

閉会后永保寺管主の法話を拝聴し、精進料理の饗応をうけて午后四時三十分まだ降り続ける雨の中に散会いたしました。多治見 R. C. 会員各位の御心尽しの御配慮に深く感謝申し上げます。

○瀬戸 R. C. チャーター伝達式

(Charter Presentation Meeting of Seto R. C.)

瀬戸 R. C. のチャーター伝達式は5月15日瀬戸市民会館において参会者 300 名を越える盛況のうちに挙行されました。新粧の会場には、瀬戸の歴史を物語る古陶器より近代輸出品に至るまでの製品の展観あり、参会者も筆をとって楽焼の染付けに興を添えるという、陶都ロータリークラブの誇りを遺憾なく示された趣向に会衆は皆満悦の面持でありました。

将来の撓ゆみない御発展をお祈りいたします。

○6月分出席報告発送の御注意

(Attendance Report of June)

6月分の出席報告は私の方で集計しますから、かならず山岸バスターガバナー宛にて送って頂くことをお忘れずに御注意願います。7月10日がお忘れに当たりますから、遅くとも9日中に必着するよう御発送をお願い致します。一ケ年間の集計の必要上、纏りましたら、できるだけ早く速達にて御送り頂きたく存じます。

○ロータリー奨学金の寄附

(Contribution to Rotary Foundation)

1960年5月中に御献金頂きました、ロータリー財団奨学金寄附は、下記の通りであります。御協力を感謝いたします。

クラブ名	献金額	新会員 @ \$10	旧会員 @ \$1
静岡東	115,200	32	
礪波	10,800	3	
大垣	3,600	1	
半田	10,800	3	
岐阜南	3,600	1	
	144,000	40	0

○東京大会協力資金納入について

(Payment of Tokyo Convention Supporting Fund)

東京大会ホストクラブよりの報告によりますと、5月26日現在東京大会協力資金の未払込のクラブは次の通りにて、何卒御協力を頂きたいように申越しがございましたので、御手配を御願い申し上げます。

第二回分

豊橋

第三回分

飯田、礪波、富山、小松、七尾、熱海、静岡吉原、尾西、西尾、岡崎、豊橋、豊橋北、美濃、中津川、大垣、桑名、上野、静岡東、碧南、名古屋北、瀬戸、四日市北

○Rotary Today

1960年5月12日現在における世界のロータリークラブ数は10,597 会員数は493,500 であります。1959年7月1日以後42ヶ国において344の新クラブが増えたこととなります。

○佐治ガバナー、エレクトの急逝を悼む

(The Passing of Mr. Hiroshi Saji, Governor Elect)

R.I. 360 区 1960~1961年ガバナーエレクト、佐治博君は4月27日羽田発欧州経由にてレックブラジッドの国際協議会に出席されたのでありますが、同地で病気のため入院されることとなり、終了後小康を得て急遽帰国されたのであります。帰国後加療のため国立名古屋病院に入院中6月12日心筋梗塞症のため突如急逝されたのであります。余りに急な悲報にてたゞ愕然とするのみであります心から哀悼の意を表する次第であります。

○次期ガバナー事務取扱

(The Business of Next Governor)

佐治ガバナーエレクトの急逝により1960~1961年360 地区ガバナーの事務は次期ガバナー決定まで現在の山岸ガバナーにて取扱うこととなりますから、いづれ改めて御報告するまで、従前通り当方にて御取扱ひ致します。

第360区 1960年度 5 月分出席率表

今月 順位	クラブ名	例会数	今月 末 会 員 数	対期 初 増 減	出席 率 出 席 上 の 会 員 数	出席率 (%)
1	半田	3	35	-1	35	100.00
1	伊東	4	33	=	33	100.00
1	三島	4	29	=	29	100.00
1	沼津	4	52	=	52	100.00
1	豊橋北	4	38	+3	38	100.00
1	吉原	3	44	+4	44	100.00
7	熱海	4	46	+4	46	99.46
8	名古屋西	3	69	+5	68	99.02
9	瀬戸	4	23	+1	23	98.96
10	一宮	4	48	-2	48	97.90
11	大垣	4	43	+2	42	97.62
12	高岡	3	42	+5	42	97.61
13	岐阜南	3	41	+4	41	97.56
14	名古屋北	4	30	+7	30	97.50
15	四日市	3	64	=	64	97.40
16	浜松東	4	37	+4	37	97.30
17	豊橋	3	52	-1	50	96.67
18	尾西	5	46	-1	46	96.52
19	浜松	4	61	+4	61	96.22
20	金沢東	5	49	+2	49	95.51
21	碧南	4	27	+3	27	95.37
22	静岡東	4	32	+7	32	95.32
23	金沢	4	71	+6	71	94.72
24	豊川	5	26	+5	26	94.61
25	上野	4	41	+2	41	94.51
26	多治見	4	44	+6	44	94.33
27	岐阜	4	64	+4	63	94.05
28	安城	4	28	-2	28	93.75
29	伊勢	4	44	+7	41	93.29
29	松阪	4	41	=	41	93.29
31	小松	3	49	+10	49	93.19
32	名古屋東	5	29	+2	29	93.10
33	岡崎	4	39	+4	39	93.08
34	津	4	41	+6	40	93.01

今月 順位	クラブ名	例会数	今月 末 会 員 数	対期 初 増 減	出席 率 出 席 上 の 会 員 数	出席率 (%)
35	蒲郡	4	38	+4	37	92.57
平均出席率 (58クラブ)						
36	刈谷	5	35	+3	35	91.62
37	清水	4	52	+3	52	91.00
38	津島	4	44	+11	34	90.70
39	名古屋南	4	46	+7	46	89.67
40	飯田	4	34	=	34	88.38
41	西尾	4	34	+2	34	88.24
42	高山	3	33	+3	33	87.88
43	礪波	5	31	+2	31	87.74
44	美濃	4	29	+2	27	87.03
45	駒ヶ根	5	35	=	35	86.86
46	名古屋	4	166	+19	163	85.77
47	松本	3	44	+3	43	85.27
48	七尾	4	28	-1	28	85.26
48	富山	4	63	+11	63	85.26
50	四日市北	4	23	+3	23	84.78
51	静岡	5	70	+7	68	84.42
52	桑名	5	36	+2	36	84.41
53	中津川	3	35	+5	35	83.63
54	諏訪	4	38	+1	38	82.89
55	伊那	3	27	=	27	82.72
56	上田	4	34	=	34	82.20
57	岡谷	4	24	=	24	81.25
58	魚津	4	33	+4	33	81.06
合 計			2,488	+191	2,471	5,351.48